



新機能および変更された機能に関する情報

ここでは、リリース別に、このマニュアル内の新しい情報と変更された情報、およびそれらの場所を示します。

機能	説明	変更されたりリリース	参照先
show virtual-service-blade name name statistics	このコマンドが追加されました。	4.2(1)SP1(5.1)	第 4 章「仮想サービス ブレードの設定」
フレキシブル ネットワーク アップリンク	フレキシブル ネットワーク アップリンク タイプを設定します。	4.2(1)SP1(4)	第 3 章「ネットワーク アップリンク設定」
ネイティブ VLAN	ポート チャネルのネイティブ VLAN を割り当てます。	4.2(1)SP1(4)	第 3 章「ネットワーク アップリンク設定」
ポート チャネル インターフェイスのシャットダウン	ポートまたはポート チャネル インターフェイスをシャットダウンします。	4.2(1)SP1(4)	第 3 章「ネットワーク アップリンク設定」
OVA での VSB のサポート	OVA ファイルを使用して VSB を作成します。	4.2(1)SP1(4)	第 4 章「仮想サービス ブレードの設定」
OVA の移行	ESX から OVA をエクスポートし、Cisco Nexus 1010 製品ファミリに VSB としてインポートします。	4.2(1)SP1(4)	「Cisco Nexus Virtual Services Appliance 製品ファミリへの OVA の移行」(P.7)
VSB の移行	Cisco Nexus 1010-X から Cisco Nexus 1010 VSB を移行します。	4.2(1)SP1(3)	第 7 章「Cisco Nexus 1110 シリーズへの VSB の移行」
VSB のバックアップおよび復元	VSB のバックアップ コピーを作成し、リモートで保存してから、VSB を復元するために再インポートします。	4.2(1)SP1(3)	第 6 章「VSB のバックアップおよびリカバリ」
CDP	新しいコマンド show network cdp neighbors	4.2(1)SP1(3)	第 4 章「仮想サービス ブレードの設定」
設定の制限	最大 6 個の VSM と 3 個の VSG を設定できます。	4.2(1)SP1(3)	「Cisco Nexus Virtual Services Appliance 設定の制限値」
エスケープ シーケンス	エスケープ シーケンスは '\$' から '^' (CTRL + \) に変更されました。	4.2(1)SP1(2)	第 4 章「仮想サービス ブレードの設定」

